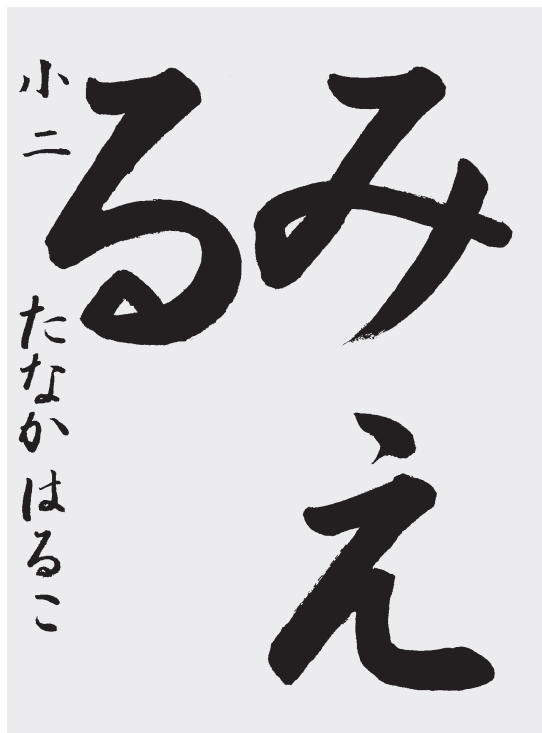


〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

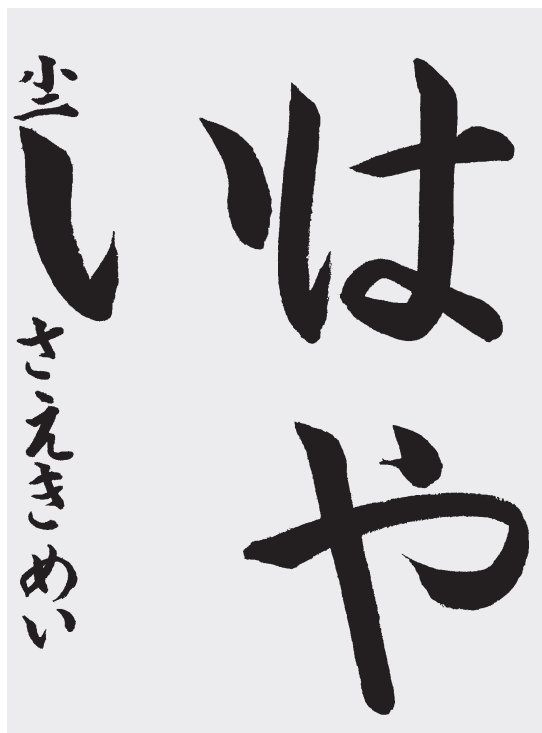


恒次鶴城先生

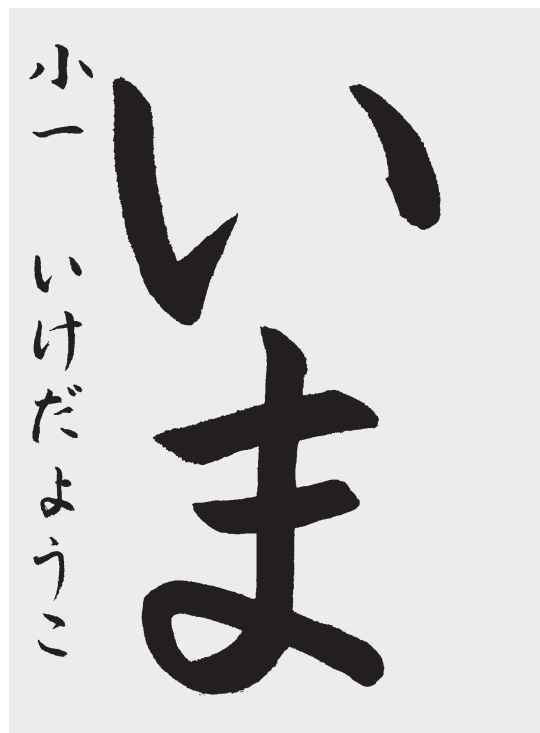
幼・小学1年参考手本



田中扇溪先生



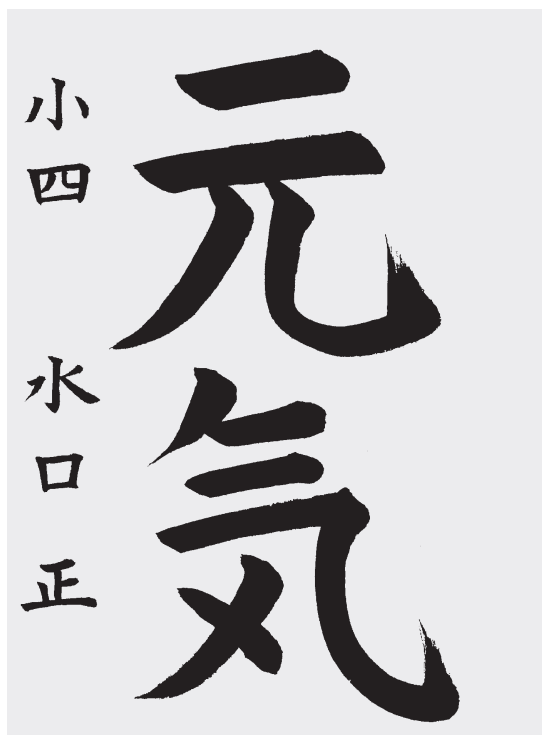
尾形澄神先生



山口仙草先生

〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



広瀬舟雲先生

小学3年参考手本



小池蹊舟先生



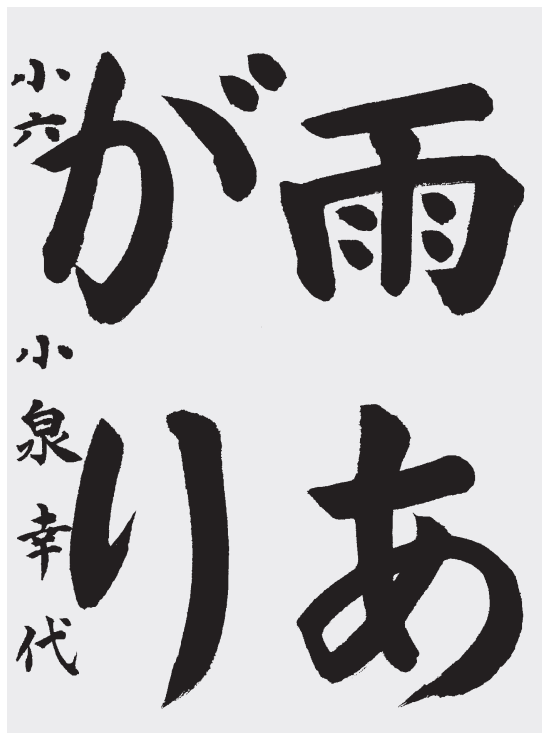
種谷萬城先生



川島舟錦先生

〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



辻元大雲先生

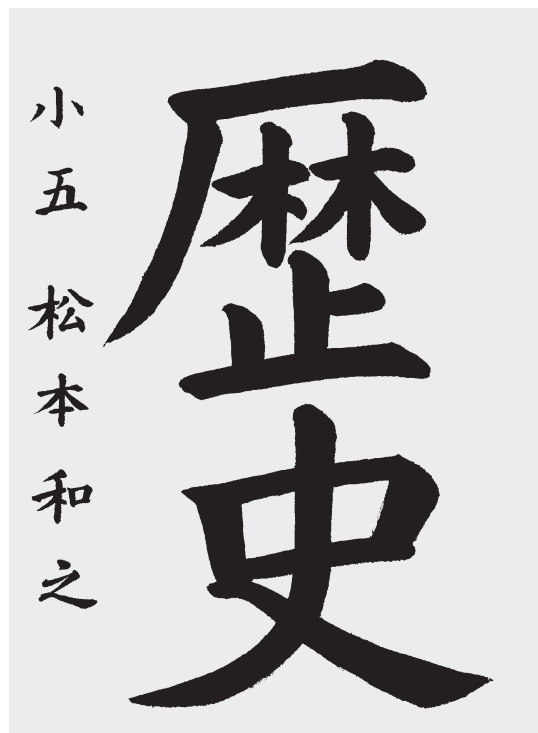
小学5年参考手本



小竹石雲先生



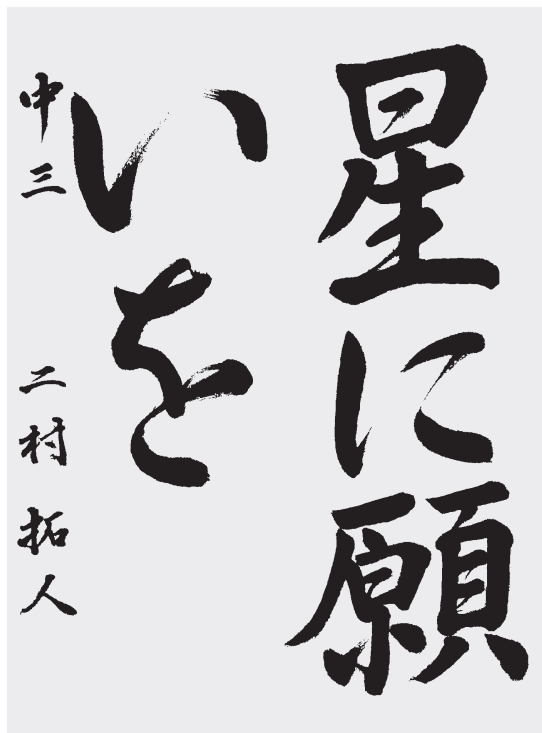
名越蒼竹先生



小浜大明先生

〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

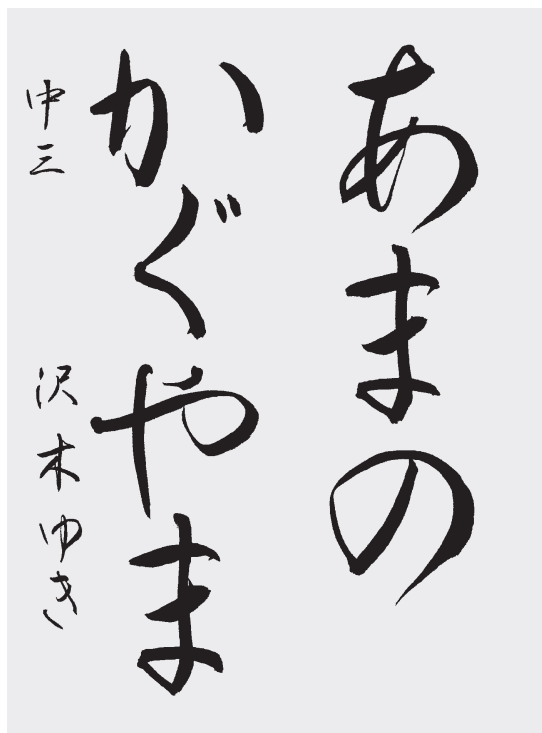
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



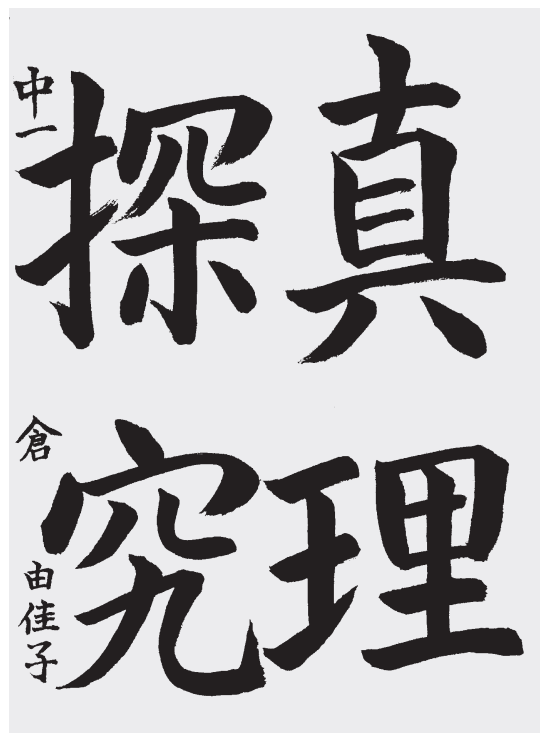
最首翠風先生



小川弘舟先生



石井明子先生



崎井恵風先生

毛筆參考手本解説(1)

1
年

ちゅうしん
中心
あ
はらう

ひつじゅん
一十あ
〈じげん〉
安安ああ

ちゅうしん
中心

1 2 3

とまる

一 (ひつ)

未来
 未来
 未来

2
年

ちゅうしん
中心

え

さげない

〈ひつじゅん〉

え

〈じげん〉

衣衣衣衣

とめる

〈ひつじゅん〉
 つうや
 〈じげん〉
 也也やや

3
年

ちゅうしん
中心

火

さげない

さいだいはば
左右のはらいを
最大幅に

へつじゅん

ちゅうしん
中心

山

3 画め^{かく}の終筆^{しゅうひつ}を
すこし出^だす

〈ひつじゅん〉

ちゅうしん
中心
友
さゆう
左右の
さいだいはく
最大幅に
を
「ひつじゅん」
一ナ方友

4
年

中心

 メは中心より左に
 ・横画は等間隔に
 とうかんかく
 〈筆順〉
 ノ ㇏ ㇏ ㇏
 気 気 気

中心

 ノ イ 亻 亻 休
 《筆順》
 はらいは下げない

5
年

中心
あける
左右のはらいは
横線より上で
《筆順》
丿 勹 水

中心
浴
シは2画めを
左に出す
画の接し方

[illegible]

中心

史

左右のはらいを
最大幅に

〈筆順〉

、 口 口 史 史

毛筆參考手本解説(2)

中学

中心
綠

〈筆順〉

糸^一
糸^二
糸^三
紂
紆
紉
緑

中心
欠 → 花

廿
乙

行書
卅 (くさかんむり)

あまのかぐやま

百人一首

春すぎて夏来にけらし
しろたえ ころも
白妙の衣ほすてふ

あま
天の香具山
かぐやま

天の香具山

奈良県橿原市にある山。
うねびやま みみなしやま
畝傍山と耳成山とともに
大和三山と呼ばれています。

中心
地

あける

一十土地

が 雨
り あ

漢字より
ひらがなを
すこし小さく

中心
星

そる

字形



すこし内側に向ける

筆順

𠂔 𠂕 𠂖 𠂗 𠂘 𠂙 𠂚 𠂛 𠂜 𠂝 𠂞 𠂟 𠂠 𠂡 𠂢 𠂣 𠂤 𠂥 𠂦 𠂧 𠂨 𠂩 𠂪 𠂫 𠂬 𠂭 𠂮 𠂯 𠂰 𠂱 𠂲 𠂳 𠂴 𠂵 𠂶 𠂷 𠂸 𠂹 𠂺 𠂻 𠂼 𠂽 𠂾 𠂿 𠃀 𠃁 𠃂 𠃃 𠃄 𠃅 𠃆 𠃇 𠃈 𠃉 𠃊 𠃋 𠃌 𠃍 𠃎 𠃏 𠃐 𠃑 𠃒 𠃓 𠃔 𠃕 𠃖 𠃗 𠃘 𠃙 𠃚 𠃛 𠃜 𠃝 𠃞 𠃟 𠃠 𠃡 𠃢 𠃣 𠃤 𠃥 𠃦 𠃧 𠃨 𠃩 𠃪 𠃫 𠃬 𠃭 𠃮 𠃯 𠃰 𠃱 𠃲 𠃳 𠃴 𠃵 𠃶 𠃷 𠃸 𠃹 𠃺 𠃻 𠃼 𠃽 𠃾 𠃿 𠄀 𠄁 𠄂 𠄃 𠄄 𠄅 𠄆 𠄇 𠄈 𠄉 𠄊 𠄋 𠄌 𠄍 𠄎 𠄏 𠄐 𠄑 𠄒 𠄓 𠄔 𠄕 𠄖 𠄗 𠄘 𠄙 𠄚 𠄛 𠄜 𠄝 𠄞 𠄟 𠄠 𠄡 𠄢 𠄣 𠄤 𠄥 𠄦 𠄧 𠄨 𠄩 𠄪 𠄫 𠄬 𠄭 𠄮 𠄯 𠄰 𠄱 𠄲 𠄳 𠄴 𠄵 𠄶 𠄷 𠄸 𠄹 𠄺 𠄻 𠄼 𠄽 𠄾 𠄿 𠅀 𠅁 𠅂 𠅃 𠅄 𠅅 𠅆 𠅇 𠅈 𠅉 𠅊 𠅋 𠅌 𠅍 𠅎 𠅏 𠅐 𠅑 𠅒 𠅓 𠅔 𠅕 𠅖 𠅗 𠅘 𠅙 𠅚 𠅛 𠅜 𠅝 𠅞 𠅟 𠅠 𠅡 𠅢 𠅣 𠅤 𠅥 𠅦 𠅧 𠅨 𠅩 𠅪 𠅫 𠅬 𠅭 𠅮 𠅯 𠅰 𠅱 𠅲 𠅳 𠅴 𠅵 𠅶 𠅷 𠅸 𠅹 𠅺 𠅻 𠅼 𠅽 𠅾 𠅿 𠆀 𠆁 𠆂 𠆃 𠆄 𠆅 𠆆 𠆇 𠆈 𠆉 𠆊 𠆋 𠆌 𠆍 𠆎 𠆏 𠆐 𠆑 𠆒 𠆓 𠆔 𠆕 𠆖 𠆗 𠆘 𠆙 𠆚 𠆛 𠆜 𠆝 𠆞 𠆟 𠆠 𠆡 𠆢 𠆣 𠆤 𠆥 𠆦 𠆧 𠆨 𠆩 𠆪 𠆫 𠆬 𠆭 𠆮 𠆯 𠆰 𠆱 𠆲 𠆳 𠆴 𠆵 𠆶 𠆷 𠆸 𠆹 𠆺 𠆻 𠆼 𠆽 𠆾 𠆿 𠇀 𠇁 𠇂 𠇃 𠇄 𠇅 𠇆 𠇇 𠇈 𠇉 𠇊 𠇋 𠇌 𠇍 𠇎 𠇏 𠇐 𠇑 𠇒 𠇓 𠇔 𠇕 𠇖 𠇗 𠇘 𠇙 𠇚 𠇛 𠇜 𠇝 𠇞 𠇟 𠇠 𠇡 𠇢 𠇣 𠇤 𠇥 𠇦 𠇧 𠇨 𠇩 𠇪 𠇫 𠇬 𠇭 𠇮 𠇯 𠇰 𠇱 𠇲 𠇳 𠇴 𠇵 𠇶 𠇷 𠇸 𠇹 𠇺 𠇻 𠇼 𠇽 𠇾 𠇿 𠈀 𠈁 𠈂 𠈃 𠈄 𠈅 𠈆 𠈇 𠈈 𠈉 𠈊 𠈋 𠈌 𠈍 𠈎 𠈏 𠈐 𠈑 𠈒 𠈓 𠈔 𠈕 𠈖 𠈗 𠈘 𠈙 𠈚 𠈛 𠈜 𠈝 𠈞 𠈟 𠈠 𠈡 𠈢 𠈣 𠈤 𠈥 𠈦 𠈧 𠈨 𠈩 𠈪 𠈫 𠈬 𠈭 𠈮 𠈯 𠈰 𠈱 𠈲 𠈳 𠈴 𠈵 𠈶 𠈷 𠈸 𠈹 𠈺 𠈻 𠈼 𠈽 𠈾 𠈿 𠉀 𠉁 𠉂 𠉃 𠉄 𠉅 𠉆 𠉇 𠉈 𠉉 𠉊 𠉋 𠉌 𠉍 𠉎 𠉏 𠉐 𠉑 𠉒 𠉓 𠉔 𠉕 𠉖 𠉗 𠉘 𠉙 𠉚 𠉛 𠉜 𠉝 𠉞 𠉟 𠉠 𠉡 𠉢 𠉣 𠉤 𠉥 𠉦 𠉧 𠉨 𠉩 𠉪 𠉫 𠉬 𠉭 𠉮 𠉯 𠉰 𠉱 𠉲 𠉳 𠉴 𠉵 𠉶 𠉷 𠉸 𠉹 𠉺 𠉻 𠉼 𠉽 𠉾 𠉿 𠊀 𠊁 𠊂 𠊃 𠊄 𠊅 𠊆 𠊇 𠊈 𠊉 𠊊 𠊋 𠊌 𠊍 𠊎 𠊏 𠊐 𠊑 𠊒 𠊓 𠊔 𠊕 𠊖 𠊗 𠊘 𠊙 𠊚 𠊛 𠊜 𠊝 𠊞 𠊟 𠊠 𠊡 𠊢 𠊣 𠊤 𠊥 𠊦 𠊧 𠊨 𠊩 𠊪 𠊫 𠊬 𠊭 𠊮 𠊯 𠊰 𠊱 𠊲 𠊳 𠊴 𠊵 𠊶 𠊷 𠊸 𠊹 𠊺 𠊻 𠊼 𠊽 𠊾 𠊿 𠋀 𠋁 𠋂 𠋃 𠋄 𠋅 𠋆 𠋇 𠋈 𠋉 𠋊 𠋋 𠋌 𠋍 𠋎 𠋏 𠋐 𠋑 𠋒 𠋓 𠋔 𠋕 𠋖 𠋗 𠋘 𠋙 𠋚 𠋛 𠋜 𠋝 𠋞 𠋟 𠋠 𠋡 𠋢 𠋣 𠋤 𠋥 𠋦 𠋧 𠋨 𠋩 𠋪 𠋫 𠋬 𠋭 𠋮 𠋯 𠋰 𠋱 𠋲 𠋳 𠋴 𠋵 𠋶 𠋷 𠋸 𠋹 𠋺 𠋻 𠋼 𠋽 𠋾 𠋿 𠌀 𠌁 𠌂 𠌃 𠌄 𠌅 𠌆 𠌇 𠌈 𠌉 𠌊 𠌋 𠌌 𠌍 𠌎 𠌏 𠌐 𠌑 𠌒 𠌓 𠌔 𠌕 𠌖 𠌗 𠌘 𠌙 𠌚 𠌛 𠌜 𠌝 𠌞 𠌟 𠌠 𠌡 𠌢 𠌣 𠌤 𠌥 𠌦 𠌧 𠌨 𠌩 𠌪 𠌫 𠌬 𠌭 𠌮 𠌯 𠌰 𠌱 𠌲 𠌳 𠌴 𠌵 𠌶 𠌷 𠌸 𠌹 𠌺 𠌻 𠌼 𠌽 𠌾 𠌿 𠍀 𠍁 𠍂 𠍃 𠍄 𠍅 𠍆 𠍇 𠍈 𠍉 𠍊 𠍋 𠍌 𠍍 𠍎 𠍏 𠍐 𠍑 𠍒 𠍓 𠍔 𠍕 𠍖 𠍗 𠍘 𠍙 𠍚 𠍛 𠍜 𠍝 𠍞 𠍟 𠍠 𠍡 𠍢 𠍣 𠍤 𠍥 𠍦 𠍧 𠍨 𠍩 𠍪 𠍫 𠍬 𠍭 𠍮 𠍯 𠍰 𠍱 𠍲 𠍳 𠍴 𠍵 𠍶 𠍷 𠍸 𠍹 𠍺 𠍻 𠍼 𠍽 𠍾 𠍿 𠎀 𠎁 𠎂 𠎃 𠎄 𠎅 𠎆 𠎇 𠎈 𠎉 𠎊 𠎋 𠎌 𠎍 𠎎 𠎏 𠎐 𠎑 𠎒 𠎓 𠎔 𠎕 𠎖 𠎗 𠎘 𠎙 𠎚 𠎛 𠎜 𠎝 𠎞 𠎟 𠎠 𠎡 𠎢 𠎣 𠎤 𠎥 𠎦 𠎧 𠎨 𠎩 𠎪 𠎫 𠎬 𠎭 𠎮 𠎯 𠎰 𠎱 𠎲 𠎳 𠎴 𠎵 𠎶 𠎷 𠎸 𠎹 𠎺 𠎻 𠎼 𠎽 𠎾 𠎿 𠏀 𠏁 𠏂 𠏃 𠏄 𠏅 𠏆

Calligraphic character 'あ' (a) with stroke order arrows.

次の画に
つながる
気持ちで

ひらがなの字源

(309)

ま	や	ぐ	か	の	ま	あ	源 字 形
末 ま ま ま	也 や 也 や	久 久 く く	加 か か か	乃 乃 の の	末 ま ま ま	安 あ あ あ	

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。

※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

硬
筆
参
考
手
本

解説 辻元大雲先生

支 部 名				
	小		広	
	さ		い	
段・級	な		海	
	魚		に	
学 年	た		く	
	ち		ら	
名 前	。		す	
	羽			
	鳥			
	あ			
	や			
	と			

支 部 名				
	に		た	
	い		い	
だん・きゅう	き		く	
	ま		か	
がくねん	し		ん	
	た			
なまえ	。			
	ふ			
	く			
	い			
	は			
	る			
	か			

魚
ク+田+ハ(れっか)
四つてんのほうこう
とめ

海
はねる
〈ひつじゅん〉
シシ 江 海 海 海

中心
広

『海』
「海」の字形を正しくかきましょう。

に
つづけるきもちでかく

い
つづけるきもちで
ちいさくはねる

た
つづけるきもちでかく

『たいいくかん』
かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。

〔7月9日締切課題〕

作品に「**学年**」と自分の「**氏名**」を本人が書く。

小 学 4 年

小 学 3 年

支 部 名		元	ん	
		気	な	夏
段 ・ 級		で	で	休
		い	遊	み
学 年		て	び	に
四		く	に	は
名 前		だ	行	
宮		さ	き	家
部		い	ま	族
実			す	み
央				

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
有村 ャヤ									

『夏休み』

筆順に気をつけて、ていねいに書きましょう。

中心

家

※はらいの方向に注意して左右の
つりあいをとる。

中心から書いて、中心にもどる

「はらい」の方向と長さが大切

・「方」の筆順
一 ㄣ 方

そる

気

《筆順》
气 気 氣

方向と長さ

『運動クラブ』
「へん」と「つくり」の組み立てに気をつけて
書きましよう。

ちゅうしん
中心

ちからづよ
力強く

ひつじゅん
筆順

「力」をさげて書く。

「丁」をさげて書く

一 宣 軍 軍 運 運

〔7月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 6 年

小 学 5 年

支 部 名			
段・級			
学 年	六		
名 前	太田真里		

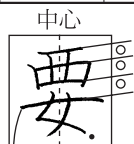
支 部 名			
段・級			
学 年	五		
名 前	野口流斗		



七
レ
おれ
(許容字体)



点の位置と方向に注意



中心
九画目を長く
〈筆順〉
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

『要約』
漢字の外形を見て、字形を整えましょう。



中心
五画目を長く(ひしがた)
よこ分間を広げすぎない



この字のつりあいをとる線
・「馬」の筆順
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



『自分の体験』
左右のつりあいをよく、字形をととのえましょう。
いったん止めて、右へはらう
幸と一(しんにょう)の組み合わせ

〔7月9日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

中 学 生 (楷 書)

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中二
名 前	富岡 俊太

現代はホームページを作成し、
 誰でも世界中に情報を発信する
 ことができる時代となった。

支 部 名		誰でも世界中に情報を発信する	ことがで きる時代 となった。
段 ・ 級			
学 年			
中二			
名 前	富岡俊太		

終筆の変化

連続と省略

連続

・行書のワンピースアドバイス

中心

 〈筆順〉
 発 (はつがしら) の部
 タ ㇶ ㇷ ㇸ ㇹ ㇺ ㇻ ㇼ ㇽ ㇾ ㇿ

『ホームページ』
漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく
書きましよう。

中心

情報を発信する

これからの作品締切日と課題

8月号～H30・1月号までの作品締切日と毛筆課題

※12月は締切日が5日です。注意して下さい。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
夏の富士 みれば	自在 野球大会	記念の日 思考力	開始 直線	実行 意味	竹やぶ 目あて	こおり へちま	8月7日	8月
夕映え きか	名月 清少納言	正倉院 国際化	出席 飛ぶ	林道 外国	ペン 秋	ひろば のぞみ	9月10日	9月
世界 法隆寺	広がる 柿くえば鐘 源氏物語	責任感 達人の技	願い 夕焼け	町村 時計	見方 こん虫	もみじ 月	10月9日	10月
古都奈良 きかせ	答案 自然科学	筆の里 立派な人	風景 連合	成長 家族	月光 大切	えがお ダム	11月8日	11月
広める つなり	見聞を 飛行機雲	飼育係 喜びの声	星ふる夜 成り立ち	仲間 冬ごもり	広がり 安全	つばさ かもめ	12月5日	12月
勢い かねに	破竹の 剛健	私の決意 豊かな夢	百人一首 理想	生きる力 初春	いぬどし 自由	おせち 年	1月9日	1月

※3年生の10月課題を「水玉」から「見方」に、11月課題を「見方」から「月光」に変更します。

ご迷惑をおかけしました。

8月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

び	と
ま	び
し	ば
た	こ
。	を
	と

小2

た	夏
く	休
さ	み
ん	に
読	は
み	本
た	を
い	

小3

し	や
て	さ
く	し
れ	い
ま	調
し	子
た	で
。	話

小4

を	話	新
調	題	聞
べ	と	を
ま	な	持
し	っ	ち
た	て	よ
。	い	り
	る	今
	記	
	事	

小5

ら	を	案
う	、	内
よ	直	板
う	ち	の
お	に	前
願	移	の
い	動	自
し	し	転
た	て	車
。	も	

小6

れ	も	ど
ば	、	ん
意	人	な
味	の	立
が	心	派
な	に	な
い	届	演
。	か	説
	な	で
	け	

中学生

り	世	広
を	界	島
全	遺	の
人	産	原
類	に	爆
に	登	ド
発	録	ーム
信	さ	は、
し	れ、	ユ
て	平	ネ
い	和	ス
	へ	コ
	の	の

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

第4回 エンピツの持ち方？

エンピツを持つっている小学生の手の写真2枚をここに掲載しました。どちらがエンピツの「望ましい持ち方」でしょうか《診断》。また、悪い所を直すとすればどこをどう直したらよいのでしょうか《治療》。今回は、お医者さんのように診断と治療をしていただきたく、ちょっと考えてみる問いから始めます。

この診断の答えはというと、持ち方全体からみると写真Aの方がどちらかというと望ましい持ち方です。歯切れの悪い言い方ですみません。なぜかという写真の撮り方からかもしれませんが、Aは親指と人差し指の指先が軸本体そのものではなく削っ

◀ 写真A



◀ 写真B



て少し細くなった場所を握っているように見えるからです。あとほんの少し（2ミリぐらい）今の位置から上の方を持っているように見れば完璧だったのですが…。エンピツの望ましい（正しい）持ち方を撮影するのは意外に難しいのです。また、エンピツを持つ時、紙面に対して軸を立てる角度は約60度が良いといわれています。この情報も一枚の写真の中にうまく盛りこむことができれば（A・Bともに少し不足）さらによい写真となります。

写真A・Bは、ともにエンピツの軸を人差し指の指先と親指の指先、そして中指の側面で支えているところが良いです。しかしAとBで異なるところは、エンピツの軸が人差し指に接する位置関係です。Aの望ましい持ち方は、人差し指の先から第二関節までピタリと接しているのに対して、Bは指先で持った後、少し離れ、軸が人差し指の根元の当たりで接しています。実は、軸を持つ位置がAとBの間でぐらいいを最も望ましい持ち方と勘違いしている人が意外と多いのです。

（つづく）

今月のホープ



のびやかな筆運びで太細の変化もバランスよく書けています。はね・はらいや名前もていねいで立派です。

小六 沢下 阿矢加 (東葉支部)



しっかりした筆の入り(始筆)で力強いです。筆運びが上手で名前も一生懸命書けました。

小三 原澤 匠悟 (白琉支部)

支部名	恵雅
段・級	
学 年	中三
氏 名	渡辺紗羅

最短ルートであった。
 ヨーロッパへ行く直行便がなかった
 ころは、アムステルダム経由の北回りか

行書のくずしが正しく、漢字とかなのバランスもよく、行の中心がそろい流れもあります。安定感のある作品です。

中三 渡辺 紗羅 (恵雅支部)

支部名	彩風
段・級	
学 年	五
氏 名	鈴木聖彩

や感想を書きました。
 紙にはり、わきに意見
 記事を書き取り、て台

字形も美しく、沈着な運筆で筆の勢もありバランスよくまとめています。ていねいで立派な作品です。

小五 鈴木 聖彩 (彩風支部)

漢字に親しもう

88

今月は小学4年生の硬筆課題から「夏」を取り上げます。夏は小学2年生で学習する漢字です。

夏

音 おん

訓 くん

部首 部しゅ

画数 かくすう

筆順 ひつじゅん

なりたち



夏

かざりのある大きな面をかぶっておどっている人をえがいた字。大きくかぶさることから、草木が大きくしげって地をおおう季節を表す。

意味 いみ

使い分け

- ① なつ
 - ② 大むかし中国にあったといわれる国の名「か」
- 「夏季・夏期」のちがい
・夏季↓「夏の気候・夏の季節」などの意味を表す場合に使う。
・夏期↓「夏のある時期・夏の間」などの意味を表す場合に使う。
(小学館 例解学習漢字辞典より)

解説

今回の漢字「夏」は書写のポイントとしてはいろいろな注意点のある漢字です。まず「百」の部分で「百」とまがえないで下さい。あと右はらい、左はらいなどがあります。硬筆の時もしっかりはらうようにしましょう。



横画の間かくに注意

編集余録

○春季昇級試験の審査が終了しました。

審査会で皆さんの力作を拝見しました。その中で気づいたことは、名前をしっかり書いてほしい点です。課題語句はすばらしいのに名前がさびしいという作品がみられました。新学期になり、新しい誌友も少し増えました。切磋琢磨(せつさくさくま)り、友人(ゆうじん)どうして励ましあい競い合(あ)って向上(こうじやう)すること)として上達(じやうたつ)しましょう。

○事務所では「学生版」の発行と合わせて、全国学生書道展の準備に入(はい)ってきました。毎号(まいごう)「学生版」の表紙に2月に開催(かいさい)された第68回全国学生書道展の優秀作品を掲載(けいさい)させていただきます。紙面(しめん)の都合(つごう)で人数(にんずう)が限(かぎ)られています。友達の作品(さくひん)が登場(とうじやう)するかもしれませんので楽しみにしてください。また、69回展も秋(あき)には締め切り(きり)になりますので展覧会(てんらんかい)にも多くの人の出品(しゅっぴん)をお待ちしています。

(豪峰)